

一人一人が活躍し、学校の活性化を実現しよう

一方向でなく、双方向の生徒会活動を目指す（活動方針より）

生徒総会

5月30日（木）に本校体育館で生徒総会が行われ、昨年度の生徒会予算の決算報告、本年度活動方針、予算案等の議題を順調に審議し終了した。

委員会の委員長から各部・同好会の代表者が壇上から壇下へ報告がなされ、壇上から生徒が質問を投げかけ、先生方も積極的に答えてくれた。また先日、

すばる新聞

第37号
発行
市川昂高校
市川市東国分
1-1-1
047-371-2841

教育実習終了

6月4日（火）から3週間、教育実習が行われた。本年度3名の卒業生がそれぞれの教科・学年に入って指導担当者のもとで、授業等を担当した。実習を終え、後輩達へ一言語ってもらいました。

新館輝之さん（音楽・2年1組）「昂高校全体がとても暖かい雰囲気の中、先生方が生徒の皆さんをととても大事にしていることに感動しました。これは私が現役の頃から変わっていません。とても素晴らしいことだと思います。3年生は進路等で悩んだりすることがありますが、一人で悩まず親や先生方にどんどん相談することが大事です。先生方が皆さんを良い方向に導いてくれます。頑張ってください。」

高田 拓さん（生物・3年2組）「実習は少し大変でしたが、得るものが多数ありました。努力して何かを得られるときの達成感は、何ものにも勝るほど心地よいものです。皆さんも試しに全力で何かに取り組んでみてください。」

瀬下彩貴さん（地理歴史・1年1組）「たった3年間しかない高校生活を楽しくできるかは自分次第です！悔いのない学生生活を過ごしてください！また夢や目標を作ってください！夢は願えば必ず叶います！」

生徒会活動始動、「星華祭」に向けて

文化祭実行委員会発行の『流星通信』第3号（6月13日付）が発行され、星華祭のテーマ募集を呼びかけていた。各クラスでの話し合いも進み、企画書の提出から決定へ向かっている。文化部の発表の機



壇上で生徒会執行部が進行



森貞君、ジャーク成功！

各部活動 健闘中

会でもあり、クラスごと一致団結する絶好の機会でもある。『高校生活を楽しくするのもあなた自身と取組次第である』と実習生の先輩も語っていた。

16日に高校総体県予選があり、1回戦津野高校、2回戦磯辺高校

女子バレーボール部
県大会ベスト32

ウエイトリフティング部は6月16日（日）行われた千葉県高校総合体育ウエイトリフティング大会において、53kg優勝2年2組小宮洋平くん、同級2位2年7組川名真聖くん、56kg級優勝3年2組森貞瑛くん、77kg級2位2年3組岡田翔くんそれぞれが入賞した。56kg級森貞くんはインターハイ基準記録を大きく上回り、8月2日から長崎県諫早市で開催される全国高校総合体育大会に出場する。

ウエイトリフティング部
森貞君 全国大会へ

6月19日（火）第1回開かれた学校づくり委員会が本校応接室で開催された。9名の方々に県教育委員会からの委嘱状を渡し、授業参観、意見交換などを行った。「少人数のALTとの英語の授業は世界に目を向ける良い機会である。英語の学習は目的ではなく手段の一つです。」と、これは英語の授業を見た五井平和財団事務局の中山樹委員の感想です。

男子テニス部は高校総体県予選で、佐倉高校に敗れ、県ベスト32で惜しくも終わった。

男子テニス部団体戦
県大会ベスト32



お互いのかけ声が大事！

校と打ち破り3回戦で強豪市立船橋に敗退しベスト32と健闘した。